

議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚龍 一郎	源川 貞夫	本田 省生	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本富 二夫	山部良 二	三宮 美香	賛成 (○)	反対 (●)
大津小学校校区学童保育施設、室小学校校区学童保育室及び護川小学校校区学童保育施設の指定管理者の指定について	—	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
美咲野小学校校区学童保育施設の指定管理者の指定について	—	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
その他の議案については議会ホームページ、会議録をご覧ください。

詳細は
こちら



大津町議会 検索

大津町議会HP会議録

学童保育施設の指定管理者の指定について

討 論 反 対

心苦しいが反対の立場を表明する。
選定された法人が悪いと言っているわけではない。
選定、審議、今後の管理体制のあり方に不備があり過ぎるということで、この契約は成り立たないと思う。
今後5年間の契約期間の監視体制を作り上げて、この体制で子どもたちを守っていくという担保がなく、検討するという段階では契約すべきではない。



永田 和彦
議員

討 論 賛 成

モニタリング（状態を監視すること）の体制は今後整えていくということだが、今もない訳ではない。毎年6月に事業の報告会を行い選定委員会が判断をしている。その質を更に高めるために、県の指針並みのモニタリングを行っていくということだ。
「選定に関する信頼性」に関しては、専門家が審査して選定したものを信頼して議会としては審議することになっている。



佐藤 真二
議員

新庁舎 実施設計完了 いよいよ工事調達へ！

町議会は1月9日・16日、新庁舎建設特別委員会（津田桂伸委員長 8人）を開き、新庁舎設計の最終案並びに工事工程を確認しました。庁舎の竣工は来年10月末となります。

また、町執行部より工事調達方針（案）の説明があり、意見を求められました。本特別委員会の報告は、1月16日開催の議会全員協議会で行われ、町執行部には、「会議での意見を参考に、調達の手続きを進めてもらいたい」と答申をしました。

なお、今回の両会議については、案件の重要性と関係者へのプライバシーを考慮し、入札に支障が無いようにするため、非公開の秘密会としました。入札後は、会議録等の公開をしますので、議会事務局までご連絡ください。

☎(096) 293-8989



12月定例会は、7日から14日までの8日間の会期で開きました。

町長提案の学童保育施設の指定管理者の指定、一般会計補正予算をはじめ条例改正など12件の議案を審議し可決しました。

また、新たに、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員に佐藤真二議員を選出しました。

一般質問には、9人が登壇しました。

議案質疑では、個別事業に厳しい指摘（一部抜粋）

学童保育施設の指定管理者の指定について

永田 和彦議員

Q 指定管理が5年間と長い。
5年間、安定して運営されているのかを管理する体制が必要ではないか。



荒木 俊彦議員

Q 指定管理者を選定するための審査結果の配点が低いのではないかと。この点数になった理由は何か。



A 定期的なモニタリング（状態を監視すること）と現地調査を行う。施設も独自で利用者からのアンケート調査を行い改善を図っていく。

A 今回の審査では全ての項目で優れているという判断の配点となっている。

一般会計補正予算について

豊瀬 和久議員

Q 投票率を上げるためには期日前投票の利便性向上が必要。
4月に行われる統一地方選挙での期日前投票はどこで行う予定なのか。



佐藤 真二議員

Q 地域づくり活動支援事業費が増額になっている。どのような理由で増額になっているのか。



A これまでは高校で期日前投票を行うなどの取り組みを行ってきたが、より効果の上がる方法として大型店舗における期日前投票を検討している。

A 申請案件中、22地区の取り組みが終わり、10地区が残っている状況。
内容を確認したら増額が必要となった。防災資機材の購入、美化作業、こども会や敬老会の活動等である。

山本 富二夫議員

Q 小学校・中学校の雨漏り対応の予算が計上されているが、特に中学校の予算が少ないのでは。



金田 英樹議員

Q 学校の補修については、そもそも継続的に良い施設環境を保つための長期計画や把握・補修サイクルの整理が必要では。



A 今回は一部を予算化し、新年度予算において大規模改修等を考えている。再来年度までには雨漏り改修を終わらせたい。

A 施設管理計画を次年度以降に整備し、建替えや普段の維持管理方法も盛り込みたい。